

経営比較分析表（令和6年度決算）

北海道根室市 根室病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	18	-	ド透訓	救感災
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
22,468	13,281	第1種該当	第1種該当	10：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
131	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	135
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
95	-	95

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[]	令和6年度全国平均

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 （従来の関係・ネットワークをきむ）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

根室市をはじめ管内4町を含む第2次保健医療圏の中で地域センター病院として比較的高度で専門性の高い医療サービスを提供しており、救急告示病院や災害拠点病院の役割も担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

新型コロナウイルスが5類に移行したが、専用病床の確保や看護師不足による病棟再編により稼働病床数が減少している。入院・外来収益の大幅な増加が見込めない中、材料費や経費が増加し、経常収支比率や医業収支比率、修正医業収支比率は類似病院と比較しても依然として低水準で推移し、一般会計繰入金に依存せざるを得ない状況である。

収益においては算定可能な各種加算の取得推進、費用においては材料費や固定費等の削減等による収支改善を図りながら経営改善を目指していく。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率、器械備品減価償却率については、更新した機器が増えてきている状況にあることから減少してきており、類似病院平均を下回った。今後も計画的な更新が必要である。

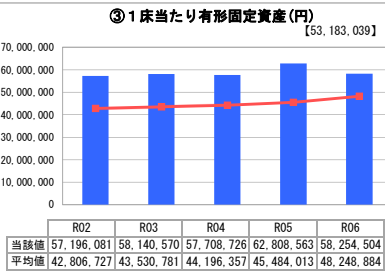
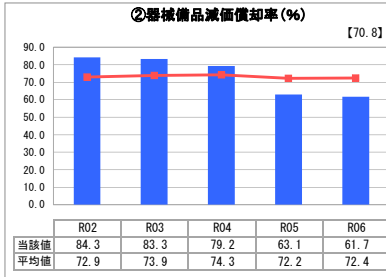
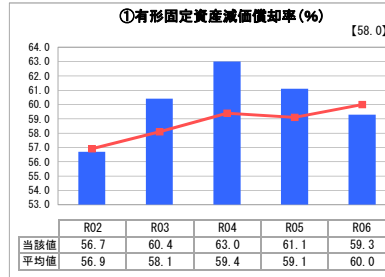
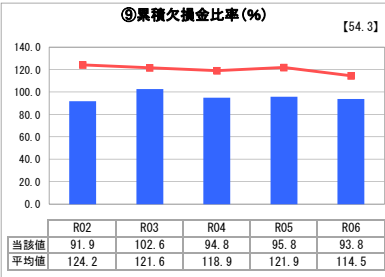
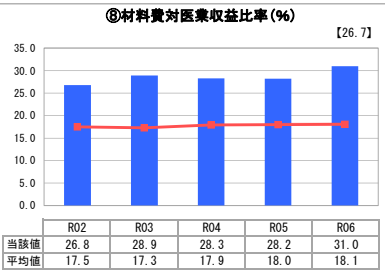
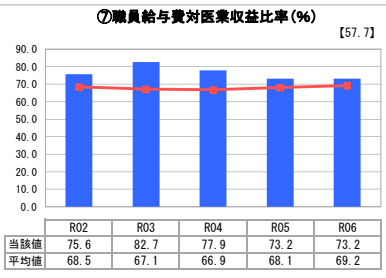
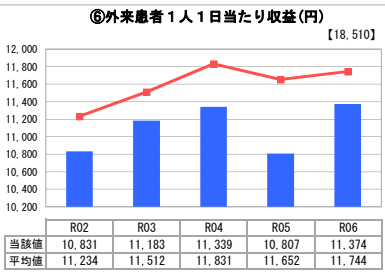
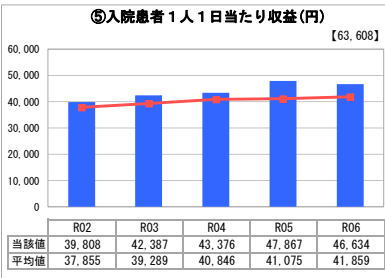
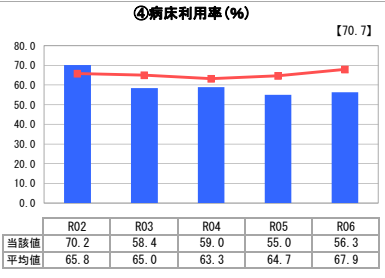
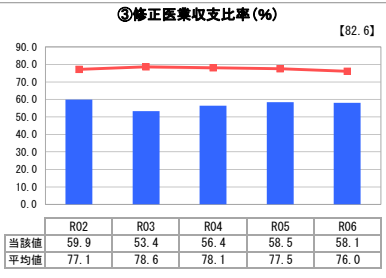
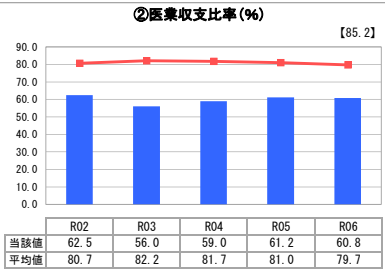
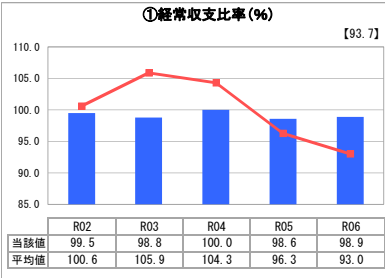
全体概括

1. 経営の健全性・効率性について
常勤医師や看護師不足、救急医療等の不採算医療を担っていることから、大幅な収支改善が見込めず、一般会計繰入金に依存した状況であることため、増収対策やコスト削減が急務である。

2. 老朽化の状況について
施設設備の老朽化や耐用年数を超過した備品が増加していることから、今後は過剰な設備投資とならないよう必要性や患者の利便性を考慮して更新計画を進めていく必要がある。

依然として厳しい経営環境にあるものの、安定した地域医療を提供していくために、公立病院経営強化プランを基に持続可能な経営状況を目指す。

1. 経営の健全性・効率性



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。